

超音波検査流れ

超音波検査室は2階にあります。

エコー室に電カルがあるので患者一覧より超音波待ちの表示が出たら2階に受診患者が登ってくるので患者より紙カルテを受け取ります。その日のエコー受診一覧が紙で印刷してあるので患者さんに名前と当日の検査部位を確認する。当院は「さん」で患者さんと呼びます。

当院はAPLIO FLEXを使用。

患者IDは手入力。

所見がある所のみ写真を印刷。

腹部は下腹部(膀胱・前立腺・子宮まで)まで検査。

頸動脈・甲状腺(同時に検査)。

所見を紙に記入して写真は手書きした所見用紙の裏に糊付け。

過去の超音波所見は紙カルテに保存してある。

至急で精査が必要な場合は直接先生に報告する。

検査が終わり所見を記入する間は患者さんに2階の待合室で待ってもらい、検査の記録が終了したら所見用紙をカルテに挟み患者にカルテを渡して1階の受付に出すように伝える。電カルの受付コメントにエコー後2階待機と記載があった場合は患者さんは2階で待ってもらい、カルテを1階の受付に持って行く。

慣れてきたら電カルへ入力をお願いしたいと思います。

また、来て頂いた時に詳しくご説明をします。

当日はエコー検査室で着替え荷物の保管をお願いします。

制服は特に指定はないのでご自身のものでもこちらの用意した白衣でもどちらでも構いません。白衣はMサイズを用意しておきます。

靴も指定はありませんのでご自身の靴で勤務をお願いします。

給与振込先は紙に記入して提出をお願いします。

所見の記入例を添付します。

患者名が載っているのでご注意ください。

何かご不明な点がございましたらご連絡ください。

よろしくをお願いします。